



2000 年 12 月 18 日

各 位

株式会社日本総合研究所

インターネット高セキュリティ・データエクスチェンジサービス開始のご案内

～エンジンにタンブルウィード・コミュニケーションズ「IME4.06J」を採用～

株式会社日本総合研究所(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小井戸雅彦)は、12月から金融ソリューション事業本部を窓口として、従来紙ベースで交換していた重要文書をインターネット経由で送受信する「インターネット高セキュリティ・データエクスチェンジサービス」を開始し、お客様のトータルコスト削減、利便性向上を提供するとともに、政府が推進する各種文書関連規制緩和策に対応することに致しました。文書交換エンジンには、オンラインデリバリーソリューションに強みを持つタンブルウィード・コミュニケーションズ株式会社(本社：東京都千代田区、取締役社長：今井幹夫)の Integrated Messaging Exchange(IME)4.06Jを採用しました。

1. サービス概要

日本総合研究所は、欧米における金融関連でのIME普及状況に着目し、金融ソリューション事業本部が窓口となって、まず国内の金融業界へ取引明細書、契約通知書など高い機密性を要求される各種文書のインターネットメール送受信サービスを提供していく計画です。その他の業種についても、インターネットを利用した機密性を要求される各種情報交換ニーズを積極的に発掘し、本サービスの利用拡大を推進して行く計画です。

本サービスの推進にあたっては、B2B、B2C、E(Employee)、G(Government)と言った利用形態別、及び、各業界別のASPサービス・ソリューションを、アライアンスパートナーと協力して構築して行く予定です。

また、お客様が独自にIMEサーバをご利用される場合についても、タンブルウィード社の販売代理店と連携して、IMEサーバの稼働環境構築、運用をご支援致していく予定です。

すでに複数の金融機関で、サービスへの活用をご検討頂いております。

2. IME 4.06J 採用の理由

日本総合研究所は下記理由により、IME 4.06J を採用しました。

- (1) タンブルウィードのソリューションが、国内外に数多くの実績を持っていること
- (2) セキュリティメールシステムのデファクト・スタンダードとなることが期待できること
- (3) 同社のコンサルティング、SI、ASP 事業をはじめ、主力サービスであるアウトソーシングビジネスのインフラとして展開できること

3. IME 4.06J の特徴

IME 4.06J は、米国のタンブルウィード コミュニケーションズ コーポレーション(本社: カリフォルニア州レッドウッド、社長兼 CEO: ジェフリー C・スミス、NASDAQ: TMWD)が開発した製品を日本市場向けにローカライズしたもので、電子メールの「プッシュ」機能と Web の「プル」機能を基盤とする、オンライン・デリバリ・インフラストラクチャです。セキュリティ機能、着信確認機能などが統合された同製品は、顧客やパートナーとの間に、安全なオンライン通信チャネルを構築します。IME は他のセキュリティメールと異なり、受信者側に特別なソフトウェアをインストールする必要が無く、通常の電子メールとウェブ・ブラウザだけで利用できます。

IME 及び Secure Inbox は、Tumbleweed Communications Corp.の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

4. 「IME プラットフォーム」について

現在、日本における電子商取引市場の規模は爆発的な広がりを見せています。世界標準のプラットフォーム「インターネット」において、タンブルウィード社は、安全性・信頼性の諸問題を克服したオンライン文書配信システム「IME ソリューション」を1993年に開発し、すでに米国では、チェースマンハッタン銀行、アメリカン・エクスプレスをはじめ、デーテックなどの金融機関を中心にその利用が始まっています。日本でも1998年に発売され、約20社に導入されています。

タンブルウィード社の「IME プラットフォーム」は、最新のインターネット・インフラストラクチャーです。PKI のサポートは勿論のこと、何層にも及ぶセキュリティを設定できます。ファイルの送受信は、特別なプロトコルの設定やクライアントソフトウェアのインストールの必要がないため、オープンな環境でご利用いただけます。「IME プラットフォーム」より各種明細書・計算書の自動送信、機密文書や大容量ファイル交換が実現できます。

「IME プラットフォーム」は、世界的なセキュリティー・コミュニケーションのソリューションとして、あらゆる IT 環境においてご利用いただけます。

タンブルウィード社の「IME プラットフォーム」は、現行の電子メールのテクノロジーに、ウェブサーバー、データベースや暗号化のテクノロジーを統合したことで、より強力なコミュニケーションの手段を提供します。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

金融ソリューション事業本部・金融営業部 部長代理 高田晃

TEL: 03-5431-6582 FAX: 03-3422-9393 E-mail: takata-a@fsd.jri.co.jp

営業企画部 営業企画グループ 主幹 小笠原 宏之

TEL: 03-3288-4768 FAX: 03-3288-4769 E-mail: ogasawah@mpd.jri.co.jp

日本総合研究所URL <http://www.jri.co.jp>

(参考)

株式会社日本総合研究所について

日本総合研究所は、1969 年に創業された日本情報サービス株式会社を前身としております。日本情報サービスは、わが国の急速な情報化進展の中、常に先端技術の取得、新規マーケットの開拓に努め、業容を拡大してきました。

1989 年にリサーチ・コンサルティング機能を加え、商号を株式会社日本総合研究所に変更してからは、シンクタンク、コンサルティング、システムインテグレーションの3つの機能を活用し、ビジネスコンサルティングからアウトソーシングに至るまで、お客様のITニーズすべてに対応したソリューションを提供しています。

活躍のフィールドは、金融、官公庁、一般企業など幅広く、あらゆる業界において高い実績を有しております。

所在地 : 東京都千代田区一番町16番
代表者 : 代表取締役社長 小井戸 雅彦(こいど まさひこ)
設 立 : 1969年2月20日
資本金 : 20億円
社員数 : 約2400名

タンブルウィード・コミュニケーションズ株式会社について

1993 年に米国カリフォルニア州レッドウッド市で設立された Tumbleweed Communications Corporation (社長兼 CEO: ジェフリー C. スミス、NASDAQ: TMWD)は、ドキュメントに関連したソフトウェアの研究開発を行い、インターネット利用によるオンライン デリバリー ソリューション「Tumbleweed IME」(Integrated Messaging Exchange)を全世界に先駆けて発表、オンラインデリバリーソリューションのリーディングプロバイダーとなっています。タンブルウィード・コミュニケーションズ株式会社(本社: 東京都千代田区、取締役社長: 今井幹夫)は、日本における「Tumbleweed IME」の開発および販売を行い、電子商取引などにおける安全・確実なオンライン デリバリー ソリューション普及を図るために、Tumbleweed Communications Corporation の子会社として1998年10月に設立されました。